

テーマ展

「かがわの小さなハニワ天国」 後期展が開展しました。

埋蔵文化財センターでは、1月27日から香川県内の古墳から出土した埴輪を展示しています。4月1日からは、後期展として展示内容を一部入れ替えてご覧いただいています。

今回は、埋蔵文化財センター所蔵品その他、県内各所からお借りした、ちょっと変わった埴輪も登場します。ぜひ、会場へお越しいただき、様々な埴輪をご覧ください。



まんのう町公文山古墳群出土
双脚輪状文形埴輪
(尽誠学園高等学校所蔵)

- 1 会 期 令和7年4月1日(火)～5月30日(金)
9時～17時
休館日 土曜日、日曜日、祝日
(5月3日(土)、5月17日(土)は開館)

- 2 会 場 香川県埋蔵文化財センター 第1展示室
坂出市府中町南谷 5001-4
電話 0877-48-2191

- 3 観 覧 料 無料

- 4 展示資料 特殊器台・特殊壺型埴輪・箱形土製棺・円筒埴輪・
朝顔形埴輪・家形埴輪・盾形埴輪・人物埴輪・馬形
埴輪・鳥形土製品・半裁器台形埴輪・石見形埴輪・
楕円筒形埴輪・双脚輪状文形埴輪など計26点、
パネル7枚



香色山出土家形埴輪棺
(善通寺市教育委員会所蔵
善通寺市指定文化財)

- 5 関連事業 ①5月3日(土) 10:00～12:00
ワークショップ「見て触れた ハニワを描こう!」
プラバンにハニワを描き、小さなアクセサリを作ります。
②5月17日(土) 10:00～11:30
考古学講座「なぜ埴輪で家をかたどるのか?」
講師: 真鍋貴匡 (香川県埋蔵文化財センター)
※ 関連事業の詳細は、別途ご案内をいたします。